

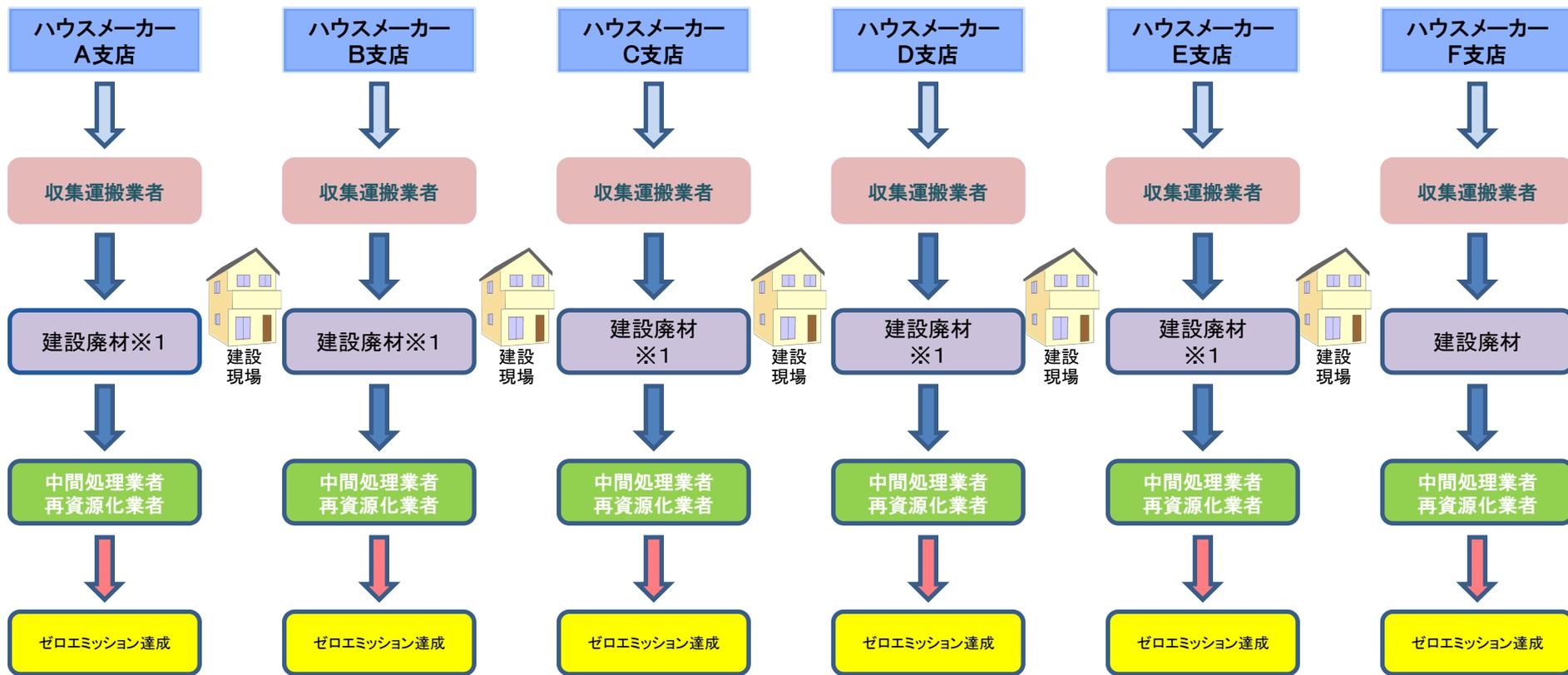
ゼロエミッションのご提案

一元管理による産業廃棄物の明確化
動脈物流と静脈物流の一体化



株式会社 **IFEI**

現状の産業廃棄物の処理方法と経路



◎現場直送方式

各県別・各地域別で行っているので、処理費・処理ルートもさまざま

※1 建設廃材は、木くず・紙くず・廃プラスチック・金属くず・陶磁器くず・がれき類・繊維くず等のことを言う

ご提案のゼロエミシステム



ハウスメーカー様

静脈物流の活用

エコサポートセンター

金属 サイディング ガラス 瓦 Mウッド 塩ビパイプ 石膏ボード 木 廃プラ ダンボール

処分業者による回収

各再資源化業者

再生金属材料 路盤材 プラスチック原料 農業肥料原料 サーマルリサイクルボイラー燃料 再生紙原料

※区間①

※区間②

※一元管理会社によるルート収集・邸別管理
※再選別計量作業
※産業廃棄物管理(電子 manifests 等)

目的:

1. 一元管理による廃棄物の**明確化**
→データ収集の簡素化で、分析が可能となり、排出量の低減に繋げることができます。
2. ハウスメーカー様全体の**コストダウン**
→静脈物流を使用することにより、コストを削減することができます。
3. 現場美化による**CSの向上**

◎一元化によるメリット・デメリット

1. メリット

- ・再資源化が実施された実績をDRで把握できる
- ・現場美化によるCSの向上
- ・余剰資材のリユース(再利用)が可能になる
- ・紙マニフェスト等の書類保持が不必要

2. デメリット

- ・ALL電子マニフェスト化によるマニフェスト業務の複雑化
- ・現場での廃棄物分別数の増加

お問合せ先



株式会社エフエーエス

〒769-0312

香川県仲多度郡まんのう町宮田724-32

TEL : 0877-75-3780

FAX : 0877-75-4115

E-mail : fas-yuuya@me.pikara.ne.jp

URA : <http://fas-logistic.com/>